

事業概要【イノベーション・DXの推進とブランド力の強化による地域産業の競争力強化事業】

申請者	山形県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	429,834千円 (144,228千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野 (詳細)	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の強みであるものづくり産業のさらなる活性化を図る ・DXの推進による県内企業の競争力強化を図る ・新たな技術を起点とした人材育成・ビジネス創出を図る ・戦略的なブランドプロモーションにより県産品の認知度向上・販売促進を図る 		
事業概要・ 主な経費	<p>○本県ものづくり産業の更なる活性化・新たな担い手の創出を図るためのスタートアップ支援 (補助金等) 12,422千円</p> <p>○山形県DX推進ラボを核とした、企業に対するDXへの働きかけ・不足するデジタル人材の養成事業を展開 (委託料等) 22,688千円</p> <p>○XRを起点とした若者への新たなコミュニティの提供、XR技術をビジネスに活用できる人材の育成、XR関連産業新興に向けた基盤構築 (委託料等) 73,732千円</p> <p>○山形県ブランドへの好感・共感の醸成に向けた、県産品ポータルサイトやリアルでの情報発信及び物産展の開催による販売促進 (負担金等) 35,386千円</p>		
※経費内訳はR6年度事業費	<p>現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業所数の減少 ○ デジタル人材の不足 ○ 県産品の認知度不足 <p>➡ いずれ ・地域経済の停滞 ・県内産業の競争力低下を招く恐れ</p> <p>事業の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> 方向性① 新たな価値を生み出すイノベーションの促進 方向性② 既存のものものの価値を高めるブランディング <p>事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.ものづくり産業のさらなる活性化に向けたスタートアップ支援 2.県内企業の競争力強化に向けたDXの推進 3.新たな技術 (XR) を起点とした人材育成・ビジネス創出 4.県産品のブランド力を高める情報発信・販売促進活動の展開 <p>目指す姿</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内産業の高付加価値化 県民所得の拡大 人口が減っても豊かさを実感できる地域社会の実現 		

■具体的な交付金の使途及び実施体制

事業内容（設備・備品）	支出方法	支援対象者	山形県	事業推進主体		委託先等		連携市町村	
			役割	名称（関係性）	役割	名称（関係性）	委託内容		
本県ものづくり産業の更なる活性化・新たな担い手の創出を図るためのスタートアップ支援									
1 ものづくりスタートアップ伴走支援 ・ビジネスプランの策定研修の開催 ・個別メンタリングによるブラッシュアップ ・投資家等を集めたピッチイベントの開催	委託料		・全体の進捗管理 ・関係者との連絡調整	(同左)	株式会社デジコンキューブ (県からの委託)	・伴走支援プログラムの提供			
	報償費								
	ものづくりスタートアップ（創業）支援 ・創業3年以内の事業者に対し創業・事業化に要する経費の一部を助成	補助金	県内で創業の意思を有する者・創業して3年以内の者	・支援対象者の発掘 ・補助金交付	(同左)				
		報償費							
山形県DX推進ラボ（地域DX推進ラボ）を核として、企業に対するDXへの働きかけ及び不足しているデジタル人材の養成事業を展開									
2 DXコミュニケーション展開支援 ・DXに関し知見を有する専門家の企業訪問（400社予定）による助言等	委託料		・事業内容の広報 ・委託業務の遂行状況の監督 ・委託業者からの報告内容の還元 (還元先：県内産業支援機関)	(同左)	株式会社フォーバル (県からの委託)	・県内企業に訪問し、DXの普及啓発及びITツールに関する簡易な助言等を行う。			
	報償費								
	研修やセミナーの実施によるデジタル人材の確保	旅費（費用弁償）		・全体の統括業務 ・関係者との調整 ・研修及びセミナーの広報 ・研修及びセミナーの開催	(同左)				
		需用費							
		役務費							
		委託料				合同会社キラリドリーム (県からの委託)	・研修2コースの実施		
	使用料								
	東北芸術工科大学と連携したデザイン経営を通じたトランスフォーメーション力の強化 ・企業と学生が交流しながら、「デザイン思考」「デザイン経営」を学ぶ 合う勉強会 ・ワークショップの開催	報償費		・全体の統括業務 ・関係者との連絡調整 ・資料作成	(同左)				
		旅費（費用弁償）							
		需用費							
やまがたAI部への支援	委託料				・東北芸術工科大学 (県からの委託) ・株式会社KESHIKI (県からの委託)	・学生によるワークショップ型勉強会への参加および新事業案の構想 ・企業へのデザインの発想力のインプット支援			
	補助金	やまがたAI部運営コンソーシアム	補助金交付	(同左)					
XRを起点とした若者への新たなコミュニティの提供、XR技術をビジネスに利活用できる人材の育成及びXR関連産業新興に向けた基盤構築									
XRを手段とした「共創の拠点」の設置・運営 ・本事業運営に関する事務局的機能 ・新規事業創出支援 ・小学校、中学校、高校への出張体験会の実施 ・会員証用アバター作成会の運営等	委託料		全体の進捗管理	(同左)	山形大学 (県からの委託)	・事務局的機能を担う「ヤマガタリアルメタバース研究所」の運営 ・小・中・高校生が最新技術に触れる出張体験会の実施 ・XRを活用して新規事業の創出に取組む企業への助言 ・アントレプレナー教育の提供			

事業内容（設備・備品）	支出方法	支援対象者	山形県		事業推進主体		委託先等		連携市町村
			役割	名称（関係性）	役割	名称（関係性）	委託内容		
XR体験イベント等の開催・専門スキル取得プログラムの提供 ・XR関連技術を取得する研修会の実施、デジタルコンテンツ等を開発できる人材を育成するプログラムの提供 ・大学が実施する高校生を対象としたデジタル人材を育成する取り組みへの助成 ・多くの人が体験できるXRフラグシップコンテンツの作成 ・山形県内の資源を活用したXRコンテンツ作成	委託料		全体の進捗管理		(同左)		エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社東北支社 (県からの委託)	・XRコンテンツを作成する講習会開催 ・上記講習会の受講生が作成するXRコンテンツをビジネスで活用し、新たな価値を生み出すためのプロジェクトの実施	
	委託料		全体の進捗管理		(同左)		株式会社STYLY (県からの委託)	・XRプラットフォームを活用したビジネス創出に結びつく技術習得プログラム実施 ・XRプラットフォームを活用したユースケースの開発 ・XR活用の将来ビジョン等の策定	
	補助金	県内高校生	全体の進捗管理	山形大学 (県からの補助により実施)	県内高校生を対象にしたプログラミングスクールの開催				
XR技術を用いて既存企業における新事業展開や高付加価値化につながる実証事業を展開 ・企業との実証実験 ・企業向けXR活用プレゼンイベント	補助金	県内企業	・全体の進捗管理 ・補助金の公募・交付事務		(同左)				
	報償費	県内企業	県内企業におけるXRの利活用を促進するためのセミナーの開催		(同左)				
	旅費（費用弁償）								
	使用料								
山形県ブランドへの好感・共感の醸成に向けた、県産品ポータルサイトやリアルでの情報発信及び物産展の開催による販売促進									
物産展の開催	負担金		関係者との連絡・調整	山形県の観光と物産展実行委員会 (県も加盟)	会場の調整・選定 出店者の確保 等				
	需用費		資料印刷製本		(同左)				
	役務費		通信運搬						
県産品の情報発信 ・山形ブランドの価値向上・県産品の認知度向上を図るため県産品ポータルサイトを核とした情報発信 ・生産者の発信力を高めるセミナーを開催	委託料		全体の統括業務 関係者との調整	県及び県産品生産事業者	県産品の情報発信	㈱リクルート	ポータルサイトを中心とした情報発信、生産者向けセミナー開催、効果測定等		
	報償費		有識者から意見聴取及び業務への反映		(同左)				
	需用費		資料印刷製本		(同左)				
県産酒の販売促進・消費拡大 ・試飲イベント等の開催 ・県産酒の認知度向上を図るためのインフルエンサーを対象とした県産酒講座の実施 ・県内大学生を対象とした県産酒講座の開学に係る経費に対する支援	負担金		・全体の進捗管理 ・関係者との連絡・調整	「日本一美酒県 山形」フェア実行委員会 (県も加盟)	「日本一美酒県山形」フェアの企画・運営				
	委託料		全体の進捗管理		(同左)	山形県酒造組合	インフルエンサー向け県産酒講座の実施		
	需用費		資料印刷製本						
	役務費		通信運搬						
	補助金	山形県酒造組合	関係者との連絡・調整	山形県酒造組合 (県からの補助により実施)	県内大学生を対象とした県産酒講座の開学				
伝統工芸品等産業の販路開拓 ・伝統工芸品等産業事業者が抱える商品や販路に関する問題を解決するため、アドバイザーを派遣した課題の整理、改善策の策定	委託料		全体の進捗管理		(同左)	(有)スタイルY2インターナショナル (県からの委託)	伝統工芸品等産業事業者への指導・助言		
	需用費		資料印刷製本						
	役務費		通信運搬						